



学校だより



令和7年2月28日
江戸川区立新田小学校
第11号

【児童、保護者アンケート結果から】

校長 鈴木 剛司

先週は日本列島に寒波が訪れたと思ったら、今週は一転、暖かい日が続いています。三寒四温と言われるように寒さと暖かさが交互に来ながらも、少しずつ春に近づいているのを実感できる今日この頃です。先日は、子供が「とても良い香りがする。」と言って、校庭の梅の花を持ってきてくれました。春はもうそこまで来ています。

さて、2学期末には学校のアンケートにご協力いただきありがとうございました。結果につきましては、tetoruで配信させていただくとともに、ホームページのトップページから

★「トップページ」⇒「学校概要」⇒「学校評価」⇒「令和6年度学校教育（共育）アンケート結果」ご覧になれるようになっています。どうぞご参考になさってください。

児童アンケートで1番肯定的な意見が少なかったのが、「国語の時間など、文章を読んで問題に答えるのは得意ですか。」の項目でした。多くの子供たちが、文章を読んで内容を理解したり、答えたりすることに苦手意識をもっていることが分かりました。今年度4、5、6年生で「よむYOMUワークシート」に取り組んだり、校内研究で国語にスポットを当てて授業改善を行ったりしました。少しずつ子供たちが自信をもって読むことに取り組んでいます。来年度も継続するとともに、さらに読むことに自信を付けるにはどうしたら良いかを考えていきたいと思えます。

次に少なかったのが、「自分のことは、好きですか。」の項目でした。自己肯定感や自己有用感が低いことが考えられるので、「自分のありのままがいい」「人の役に立てた」「自分にもできた」などの思いを味わわせる機会を増やしていきたいと考えています。その1つとして、先日の全校朝会では『人権』の話をしました。みんなが違うことは当たり前で、顔も性格もできることも感じることも違うみんなが大切にされなければいけないという話をしました。また、学校全体として褒めることを増やす取組や、授業や行事等様々な場面で子供たちが自分で考え、自分で決めて取り組む機会を増やすことで、自信につなげていきたいとも考えています。

保護者アンケートで肯定的な意見が低い結果となったのは「あなたのお子さんは、本を読むのが好きですか。」「あなたのお子さんは、分からないことを自分で調べて学習していますか。」でした。来年度は、本がもつ良さにもっと触れてほしい、自分で課題をもって学習していく姿勢を大切にしてほしいといった保護者の皆様の思いを受け止め、読書活動や調べる学習等に取り組んでいきます。

自由記述欄では、温かい励ましの言葉や貴重なご意見をいただきました。改善できるものは改善するとともに、今後の教育活動において参考とさせていただきます、より良い学校づくりに励んでいきたいと考えております。

保護者の皆様、地域の皆様、学校に携わってくださった皆様には、1年間、様々な場面でご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。皆様に支えていただいたからこそ、子供たちのためにできたこと、子供たちの成長につながられたことがたくさんありました。今年度は残り1カ月となりますが、6年生が立派に巣立っていけるよう、そして新しい1年生を笑顔で迎えられるよう取り組んでいきます。変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。



授業風景から